

出題 蜚雪ゼミナール

安井校・倉藤秀昭



毎日頑張っている皆さんに、活力を与えられるような記事を書いていきます。

問題【理科】

次の問いに答えなさい。

- ①食物の養分を体内に取り入れやすい物質に変えるはたらきを何というか。
- ②①された後、養分を体内に取り入れることを何というか。
- ③唾液や胃液に含まれる、食物の養分を分解するはたらきをもつ物質を何というか。
- ④細胞内で酸素を使い栄養分を分解してエネルギーを取り出すはたらきを何というか。

豆知識 雑学コラム

昆虫は食の救世主？

みなさん、ユグレナという食べ物を知っていますか？ 最近、栄養価が高いということが判明し、錠剤やドリンクなどの健康食品として販売されています。しかしこの「ユグレナ」、決してみなさんが初めて聞くような存在ではないのです。日本名にすると「ミドリムシ」そう！ 皆さんが中1理科で学習する内容で出てくる生き物なのです。「虫を食べるの？ やだな…」と思った人もいるかもしれません。

実は今、食料問題が世界レベルで考えられていて、地球の面積で考えた場合、100億人以上になると全人類を賄える食料を確保することが難しくなることがわかっています。近年では、およそ10年で10億人増えている計算になっていて、地球の人口は現在77億人をこえました。日本は食料の大半を輸入に頼っているため、世界的な食糧難となったとき他国を頼れず、大変なことになります。それなのに日本では、1人1日当たりおにぎり1個分の食べ物を捨てています。つまり、日本全体でおにぎりを1日1億個捨てていることになります。

そこでそういった食品ロスを解決すべく今、注目されているのが栄養価としても、可食率としても優秀な虫なんです。わが日本にも古くから魚などが捕れない地域で、たんぱく源としてイナゴの佃煮や蜂の子を食べる風習があります。実は高級食材なんですよ。すでに東京では、昆虫専門のレストランもあり、ぱっと見た目で分かるものから、見た目も味も本当に昆虫が使われているのかわからないオシャレな料理もありました。機会があったら、ここで食レポを載せるのもアリかもしれませんね(笑)。

【解答】

①細胞呼吸

②消化

③吸収

④排泄